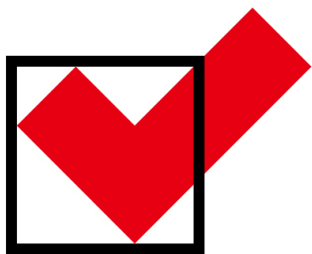


災害に
終わりはない。



令和3年 新たな防災キャンペーン 実施のご案内

—実施期間—
令和3年3月1日～31日



ACTION! 防災・減災

——— 命のために今うごく ———

東日本大震災から、令和3年3月で10年を迎えます。
災害からいのちを守り、暮らしをつなぐためには、災害が
起こってからでは遅く、事前の備えが重要です。
しかし、災害は毎年のようにこの国を襲い、備えの不足が
大きな被害をもたらしています。さらに、新型コロナウイルス
禍では、感染症への備えも必要となっています。
一人ひとりが、それぞれの家族が、地域が、災害に備える
行動を、今おこなって欲しい。そのような思いから、日本
赤十字社は、皆様と共に、災害に備えるための活動
「ACTION! 防災・減災」をはじめます。
ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。

災害からいのちを守る、日本赤十字社の防災・減災活動への取り組み

被災者を救う

災害が発生した際に、医師や看護師で編成する救護班を被災地に派遣、救護活動を行い、また毛布などの救援物資を被災された方々にお届けします。

被災者を支援する

災害時の救護活動後も、赤十字のボランティアを被災地に派遣し、避難所での炊き出しや被災者の心のケアなど、中・長期的な支援活動を行います。

被害を軽減する

地域の自助・共助の力を向上するための赤十字防災セミナーや、地域を守る際のボランティアの育成、青少年赤十字の防災プログラムなどを通じて啓発を行います。

救うを託されている。

令和3年3月特別企画：日本の防災・減災への意識を高めるTwitter施策を実施 「#あなたの備えがみんなの備えに」キャンペーン

「#あなたの備えがみんなの備えに」というハッシュタグをつけて、皆様が家庭や職場で取り組んでいる“災害への備え”をTwitterに投稿していただくキャンペーンを行います。

皆様の防災アクションを写真や文章でTwitterに投稿していただくことで、投稿者の備えになるだけでなく、ハッシュタグにより、他のユーザーの防災アクションの参考となり、より多くの方々が防災について考え、話し合い、行動するきっかけになる。自助が共助に繋がることを期待したキャンペーンとなります。企業・団体の皆様には、この趣旨にご賛同いただき、防災・減災活動をはじめとする日本赤十字社の事業に対するご寄付について、ご検討いただけますようお願いいたします。



ユーザーが防災アクションを写真や文章で投稿！



ご参加できる企業・団体様

キャンペーン期間中（令和3年3月中）に10万円を目安（5千円以上）にご支援をいただける企業・団体様

企業・団体様ご参加の方法 以下①～③のいずれか1つ以上

- ① 特設WEBサイト（<http://campaign.jrc.or.jp/bousai/>）へのリンクバナー掲出
- ② ポスターの掲示（B2・B3）
- ③ 「#あなたの備えがみんなの備えに」というハッシュタグをつけて“災害への備え”を貴社のTwitterアカウントで投稿



リンクバナー

※リンクバナー、ポスターは、制作中のイメージです。



ポスター

ご参加されると、ご要望に応じて提供

- ① 特設WEBサイトへの貴法人のロゴ（又は名称）の掲載
- ② 「ACTION! 防災・減災」ロゴマーク（リンクバナー）の提供
- ③ 【広島県限定】路面電車（広島駅⇄宮島口間）における窓上広告に参加企業（又は団体様）のロゴ（又は名称）を掲出



窓上広告（縦280×横530）

※制作中のイメージです。